第５３回
駒澤大学大学院史学大会

日　　時　2026 年 11 月 28 日(土)　9 時 00 分より
会　　場　駒澤大学駒沢キャンパス 1 号館 204
交　　通　東急田園都市線「駒沢大学」駅下車
「公園口」出口より徒歩約 10 分

◆開　　会　9 時 00 分

◆研究発表　9 時 00 分より（報告 30 分・質疑 10 分）

(9 時 00 分～09 時 40 分)
関東地方における土師器高坏の地域性　福田　有希（修士課程 2 年）

(9 時 40 分～10 時 20 分)
関東地方における埴輪生産体制の研究　井田　樹希（修士課程 2 年）

(10 時 20 分～11 時 00 分)
「銘尽」の成立と展開　井狩　早瑛（修士課程 2 年）

(11 時 00 分～11 時 40 分)
戦国期出羽国小介川氏について―由利衆の検討の前提として―　髙安　耀一朗（修士課程 2 年）

（休憩：11 時 40 分～13 時 00 分）

(13 時 00 分～13 時 40 分)
近世における武州御嶽山御師の構造と活動について　増岡　繁利（修士課程 1 年）

(13 時 40 分～14 時 20 分)
戊辰内乱期における農村の情報受容　関根　紫（修士課程 1 年）

(14 時 20 分～15 時 00 分)
奥村五百子と初期愛国婦人会―地方遊説における「賢母」論に即して―　小倉　愛加（修士課程 1 年）

(15 時 00 分～15 時 40 分)
石川県における経済更生運動―『まめがら文庫』の分析を中心に―　田中　稜馬（修士課程 1 年）

◆記念講演　16 時 00 分～17 時 30 分

近世の武家社会にみる人生儀礼―饗応構造に注目して―　大友　一雄 氏
（国文学研究資料館名誉教授）

◆懇親会　18 時 00 分より
種月館(3 号館)1 階食堂　　会費　一般　4000 円　院生(学外)　3000 円　学部生　1000 円

駒澤大学大学院史学会

〒154-0081　東京都世田谷区深沢 6-8-18　駒澤大学大学院歴史学専攻院生室内
史学大会用メールアドレス：komazawa_u_shigakukai@hotmail.com